

令和 5 年 6 月 28 日

長野県知事 様

令和 5 年度長野県産業廃棄物 3 R 実践計画書

下記のとおり、産業廃棄物 3 R 実践計画書を提出します。

協定期間	令和3年度から 令和5年度	
会社名	有限会社 田中建設	
住所	〒399-9211 長野県北安曇郡白馬村大字神城22495番地	
代表者名	代表取締役 田中健児	
業種	製造業 ・ 建設業	
処理施設 所在地 (処理施設を有する場合)	施設名	所在地
	白馬木材リサイクルセンター	長野県北安曇郡白馬村大字神城19467番地
担当部署		
担当者名	専務取締役 田中勝喜	
連絡先	TEL	0261-75-3306
	FAX	0261-75-4017
	電子メールアドレス	info@hakubatanaka.co.jp
ホームページアドレス	https://hakubatanaka.co.jp/	

1 産業廃棄物 3 R 実践方針

解体現場、工事現場の撤去により発生する廃棄物は全量撤去をしなければならない為排出量の抑制をすることは難しいが、その中でも分別解体により再生利用業者への委託処理を可能な限り行い委託後の産業廃棄物の排出の抑制に努めるとともに、工事の計画段階での施工方法の工夫をし、廃棄物の発生を最小限に抑えるように努める。

建設工事施工時には、現場で影響のない限り再生砕石、再生合材等リサイクル資材を使用する。

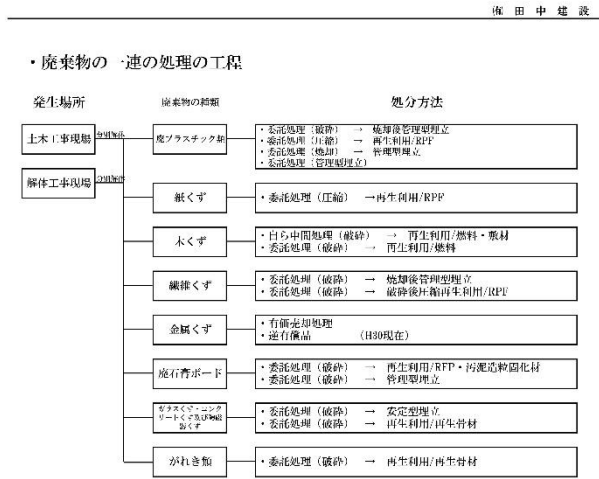
2 排出抑制、リサイクルのための目標値及び過年度実績値

	R5 年度目標値	R4 年度実績値	R3 年度実績値	R2 年度実績値
総排出量の推移 (t・kg・m ³)	472.00	914.3	481.26	838.02
リサイクル量の推移 (t・kg・m ³)	400.00	801.28	479.85	823.80

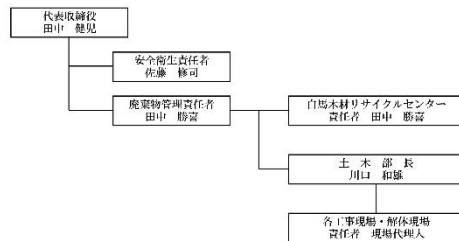
売上高の推移 (円)	400,000,000	369,748,835	506,042,440	408,746,595
---------------	-------------	-------------	-------------	-------------

3 排出抑制、リサイクルのための取組内容

- ・産業廃棄物処理責任者を設置し、産業廃棄物の処理に係る管理体制図を作成、産業廃棄物の種類、排出量、処理量、処理の方法等に関する廃棄物の一連の処理の工程を把握する。



・産業廃棄物の処理に係る管理体制図



- ・リサイクル促進に向けた取組み(計画段階、実施段階での工夫など)

工事の計画段階において、使用資材でリサイクル製品を利用できるか検討し、提案をします。実施段階では資材の端材等の減量を図るため近隣現場での効率的な資材利用を工夫し、また、木製型枠や丁張杭等は丁重に扱い、資材のリユースに努めます。

- ・処理を委託した廃棄物について、不法投棄・不適正処理が生じた場合の排出事業者

責任の徹底

処理委託先として処理資格のある業者を選定し問題発生を未然防止します。

不法投棄、不適正処理が生じた場合は関係機関と速やかに連絡をとり情報提供をし原因究明の体制を整えます。

- ・新規入場者教育及び安全教育時、工程会議等で産業廃棄物処理フロー図や、過去の実績資料などを用い、産業廃棄物処理についての社員の意識向上を図ります

- ・資材納入時の梱包材のリサイクル及び減量するように努め、会社備品等購入時にはリサ

イクル製品の購入及び詰替品を使用するようにします。

コピー用紙の裏面利用により廃棄物の減量に努め、書類の電子化を進めます。

廃棄物処理委託にあたっては、最新の廃棄物のリサイクル情報を収集し、再生利用方法のより良い技術があれば新たな処理委託先の検討も進めていきます。

以下の観点も参考としていただいで構いません。（必要に応じ写真等を添付してください。）

- ・産業廃棄物処理責任者等
- ・産業廃棄物の種類、排出量、処理量、処理の方法等に関する情報公開
- ・産業廃棄物処理施設の地域への公開、説明（処理施設を有する場合）
- ・処理を委託する処理業者（施設）の現地確認計画
- ・従業員教育（研修）計画
- ・リサイクル促進に向けた取組（計画段階、実施段階での工夫など）
- ・処理委託した廃棄物について、不法投棄・不適正処理が生じた場合の排出事業者責任の徹底
- ・不適正処理を発見した場合の協力体制
- ・自社処理廃棄物の管理方法（自社処理を行っている場合）
- ・独自に取り組む事項

代替素材への転換（化石燃料由来プラスチック製品等からバイオマスプラスチックなど環境負荷の低い素材や製品へ転換していくこと）、環境認証制度等の取得（環境 ISO 14001、エコアクション 21 等）、電子マニフェスト（公益財団法人 日本産業廃棄物処理振興センター）の導入等。

4 リサイクル製品使用率目標値

※リサイクル製品使用率＝リサイクル製品（材料）使用量／全体材料使用量（％）

製品（材料）種 別	当年度目標値	過年度実績値		
	R5年度 目標値	R4年度 実績値	R3年度 実績値	R2年度 実績値
再生砕石	100	100	100	100
再生合材	100	100	100	100
全 体				